

秋季企画展

7 叶うのか、 つうの櫓の復元

仙石忠政入封400年

—上田城復元の歩みとこれから—

2022年
9月24日(土)
11月8日(火)

時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 水曜日、10月11日(火)

会場 本館1F 展示室 / 別館1F 休憩室

入館料 300円(高校・大学生200円、小・中学生100円)
障害者及びその介助者、上田地域定住自立圏内の
高校生以下は無料。団体割引あり



上田市立博物館
Ueda City Museum

〒386-0026 長野県上田市二の丸3-3(上田城跡公園内)
TEL: 0268-22-1274 FAX: 0268-23-5503
Mail: hakubutsukan@city.ueda.nagano.jp
URL: <http://museum.umic.jp/hakubutsukan/>

〈共催〉上田市教育委員会 生涯学習・文化財課



上段左より 昭和19年 上田城址保存会・飯島新三郎(個人蔵)、昭和19年 遊郭から移築中の北櫓・南櫓(個人蔵)、
寛永3~5年建立 西櫓(長野県宝)、幕末頃の上田城ジオラマ(当館蔵)



甦らせよう、7つ櫓を現代に — 市民の力が結実した北櫓・南櫓、そして櫓門

当館の令和4年度企画展は、「上田城と城下町」というテーマで夏季・秋季の展示を行っています。秋季企画展は、近代以降の上田城跡の歴史、特に、現在上田市が取り組んでいる本丸7つ櫓の復元に関連して、昭和の上田城跡保存会による南櫓・北櫓の移築復元、平成の上田・城下町活性化会による櫓門復元運動に注目し、上田城跡で市民の皆さんの願いが大きな原動力となって復元整備が進められてきた経過、そして、市民の憩いの場として親しまれてきた史跡公園の歴史をたどります。今年には仙石忠政の上田入封からちょうど400年。大勢の皆様にご覧いただき、忠政が建てた7つ櫓の復元を願う機運の盛り上がりにつながればと思います。

本展は、廃城となった上田城が民間に払い下げられたことをプロローグとし、「^{からす}烏のねぐら」の逸話や丸山平八郎による本丸一帯の土地や建物の購入と公園化、西櫓の松平忠礼への献上等を紹介して、近代の城跡の歴史を紐解きます。そして、昭和・平成の市民運動に端を発した南櫓・北櫓、そして櫓門復元の経過を記録した資料や近年の発掘調査出土品を用いて、上田城跡が市民の憩いの場・観光の拠点として成長してきた歩みを振り返ります。

上段左より 昭和17年 上田城櫓移転設計図(上田市教育委員会蔵)、享保14年 本丸二曲輪図(当館蔵)、天保15年写 仙石時代上田城及城下町之図、昭和3年 西櫓鯨瓦寄進板(上田市教育委員会蔵)、昭和24年 移築した櫓に使われた卍紋軒丸瓦(上田市教育委員会蔵)、明治10年頃 本丸東虎口古写真(当館蔵)

